

企画展

「岐阜縣二人展 松本竣介・麻生三郎」



▲松本竣介 ニコライ堂
1941年
(愛知県美術館蔵)



▲麻生三郎 子供(一子)
1947年
(個人蔵/写真提供: 大川美術館)

1947(昭和22)年、亜炭の採掘で繁栄した可児郡伏見村(現:御嵩町伏見)で松本竣介、麻生三郎らの作品が展覧されました。本展はこの昭和22年の展覧会をきっかけとして、地域の様子を踏まえつつ、このときに展覧された作品を含めた作家たちの1940年代の作品を中心に展示します。

◇とき 2月2日(土)~3月16日(日)

◇入場料 一般 300円
高校生以下 無料

みのかも文化の森 28・1110

関連企画 ミュージアムトーク

当館学芸員が展示室を案内します。

◇とき 2月3日(日)
①午前11時~正午
②午後2時~3時

◇参加料 無料

※企画展は入場料が必要です

関連企画 ミュージアムフォーラム「松本竣介―戦時下の画家」

戦中から戦後の画壇で活躍した松本竣介。当時のさまざまな作品を紹介しながら、その画業についてお話しいたします。

◇とき 2月9日(土) 午後2時~3時30分

※開始時刻30分前から受付

◇講師 浅野 徹さん(名古屋芸術大学美術学部教授)

◇定員 42人

◇参加料 無料